

# Data Science Café

## Evening 2023

データサイエンスカフェ

事前申込必要  
見逃し配信あり  
**参加費  
無料**

データサイエンスに関連するテーマで  
学内外の講師によるプレゼンテーションを開催します。

気になるテーマをチョイスして  
データサイエンスをはじめよう!



気軽にはじめる、データサイエンスカフェOPEN!

日時

**5/10** 水  
17:30  
18:30  
[受付17:15]

会場

理学部棟2号館5階511教室  
(データサイエンス多目的ホール)

対象

高校生、大学生、教職員、一般

定員

会場20名<sup>先着順</sup> / オンライン<sup>最大</sup>300名

お申込方法 申込期限 5月9日(火)まで

<https://forms.gle/pd6ZCWGXbJ4tG33v7>

上記のURLもしくはQRコードから、パソコンやスマートフォンで申込フォームにアクセスをして、必要事項を記入の上、送信してください。  
“見逃し配信”希望の方も、事前にお申込みください。

お申込み



- 会場申込多数の場合オンライン参加をお願いする場合があります
- 会場にお越しの際は、公共交通機関や近隣の有料駐車場などをご利用ください
- 見逃し配信のため、講演を収録いたしますのでご了承ください

**オンライン(Zoom)で参加可能!**

オンライン参加をご希望の場合は、申込フォームの「オンライン参加(Zoom)」を選択してください。後日、接続アドレスをメールにてお知らせします。

テーマ

## ベイズ統計を用いた 考古学研究の実践

—日本考古学とアンデス考古学—

講師

山形大学学士課程基盤教育院 准教授

**白石 哲也**

山形大学人文社会科学部 教授

**松本 剛**

考古学×データサイエンス

🔍 考古学、ベイズ統計

考古学の根幹は「年代」にあります。年代には「相対年代」と「絶対年代」の二者があり、どちらも非常に重要なツールとして、すべての考古学的研究に用いられています。どちらの手法にも一長一短がありますが、ベイズ統計はそれらの間隙を埋めるためのひとつの手法として捉えられつつあります。報告者らは、日本とアンデスという異なる地域ですが、地域を超えてベイズ統計を考古学に応用するための検討を深めてきました。本発表ではその実践報告を行います。

センターHP



山形大学データサイエンス教育研究推進センター

TEL: 023-628-4977

E-mail: [yu-derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

<https://www.yamagata-univ-derp.org>



Twitterのフォロー  
お願いします!  
@YUDDS\_staff

